

DA
2228
1999
410

1999年度筑波大学大学院博士課程
教育学研究科課程博士学位論文

昭和初期における郷土教育の施策と実践に関する研究
—『総合郷土研究』編纂の師範学校を事例として—

筑波大学大学院博士課程教育学研究科

学校教育学専攻

945046 外池 智

寄贈
外池智氏

00003537

目 次

序章 本研究の目的	1
第一節 問題意識と先行研究の検討	2
第一項 施策・理論・実践に関する包括的郷土教育研究の必要性	2
第二項 郷土教育に関する施策研究の課題	3
第三項 小田内通敏の郷土教育論への注目	6
第四項 郷土教育実践史研究の課題	7
第二節 本研究の目的と各章の概要	12
第一項 本研究の目的	12
第二項 各章の概要	14
第一章 戦前における郷土教育の系譜と昭和初期における教育政策の動向	21
第一節 戦前における郷土教育の系譜	22
第一項 直観教授としての郷土教育	22
第二項 「郷土科」の提唱と教科統合原理としての「郷土科」	24
第三項 大正新教育における郷土教育	25
第四項 昭和初期における郷土教育の隆盛	27
第二節 大正期から昭和初期における教育的課題と教育政策の動向	29
第一項 臨時教育会議の設置と大正前期の教育政策の動向	29
第二項 文政審議会の設置と大正後期から昭和初期における教育的課題	31
第三節 「教育の実際化，地方化」の提唱と政策化	34
第一項 「教育の実際化，地方化」の提唱	34
第二項 衆議院各会派による建議	35
第三項 立憲政友会の教育改善案	36
第二章 「教育の実際化，地方化」の実現と郷土教育関係施策	39
第一節 中等教育の学制改革と新設公民科における「我が郷土」の導入	40

第一項	文政審議会における審議日程	43
第二項	中学校教育調査委員会による草案	44
第三項	総会，特別委員会，特別小委員会における審議内容	46
第四項	実業補習学校の「公民科教授要綱」と中学校における「我ガ郷土」	49
第五項	施策の目的	51
第二節	師範学校の学制改革と地理科における「地方研究」の導入	58
第一項	文政審議会における審議日程	58
第二項	師範教育調査委員会による草案	59
第三項	文政審議会の総会，特別委員会における審議，答申	62
第四項	施策の目的	67
第三節	師範学校附属小学校を中心とした実態の把握－「郷土教授ニ関スル件」－	71
	照会の実態－	
第一項	「郷土教授ニ関スル件」照会の内容とその結果	71
第二項	施策の目的	74
第四節	『農村用高等小学校読本』による「実際化，地方化」	80
第一項	『普通用高等小学読本』との関係と内容における「郷土」	80
第二項	編纂の理由と目的	83
第五節	郷土研究施設充実のための資金補助－「郷土研究施設費」交付－	87
第一項	文部省担当官と先行研究における施策の位置付け	87
第二項	「郷土研究施設費」の使途	90
第三項	「郷土教育講習会」（1932）後の研究会記録の検討	92
第四項	施策の目的	98
第三章	郷土教育の振興と郷土研究の確立	106
第一節	郷土研究施設モデルの提示－「郷土教育資料の陳列と講和」の実施－	107
第一項	「郷土教育資料の陳列と講和」の実態	107
第二項	施策の目的	114
第二節	郷土教育の組織的，恒常的振興－「郷土教育講習会」の実施－	118
第一項	「郷土教育講習会」の実態と特色	118
第二項	施策の目的	129

第三節 『山梨県総合郷土研究』編纂による郷土研究の確立	133
第一項 「郷土研究施設費」の再交付と文部省の指示事項	133
第二項 『山梨県総合郷土研究』編纂の経緯	134
第三項 『山梨県総合郷土研究』の特色	139
第四項 施策の目的	150
第四章 小田内通敏の郷土教育論と郷土研究論	157
第一節 活動の概略と社会科への言及	158
第一項 早稲田中学時代と郷土会	159
第二項 官庁囑託による多様な調査	164
第三項 文部省囑託と郷土教育連盟	166
第四項 戦後の活動と社会科への言及	169
第二節 小田内通敏の郷土教育論	175
第一項 郷土教育の対象	175
第二項 郷土教育の目的	177
第三項 郷土教育の方法	179
第三節 小田内通敏の郷土研究論－「地域的進化」「地域的実在」の究明－	183
第一項 小田内の郷土観	183
第二項 小田内の郷土研究論	187
第三項 郷土研究の方法	189
第五章 山梨県師範学校における郷土教育の実践的展開	195
第一節 小田内通敏との関わりと郷土教育の概要	196
第一項 小田内と山梨県師範学校との関わり	197
第二項 山梨県師範学校における郷土教育展開の概要	199
第二節 郷土室、郷土調査を中心とした郷土教育の展開	205
第一項 郷土室を中心とした郷土教育の展開	205
第二項 郷土室運営を支えた郷土調査	213
第三節 『山梨県総合郷土研究』の実践的展開	221
第一項 山梨県師範学校における「郷土科」の展開	221

第二項	「農家委託実習」の展開	231
第四節	山梨県師範学校附属小学校における郷土教育の実践的展開	242
第一項	郷土教育の目的と郷土の範囲	242
第二項	郷土研究を中心とした郷土教育の展開	245
第三項	郷土学習室の活用による郷土教育の展開	255
第六章	『総合郷土研究』編纂対象地における郷土教育の展開－秋田県，茨城県，香川県 を事例として－	265
第一節	秋田県女子師範学校を中心とした郷土教育の展開	266
第一項	秋田県における郷土教育の概要	268
第二項	秋田県女子師範学校における郷土教育の展開	279
第三項	「郷土更正教育」と「秋田県教育綱領」の制定	294
第二節	茨城県女子師範学校を中心とした郷土教育の展開	308
第一項	茨城県における郷土教育の概要	308
第二項	茨城県女子師範学校における郷土教育の展開	314
第三項	「茨城県教育綱領」の制定	326
第三節	香川県女子師範学校を中心とした郷土教育の展開	337
第一項	香川県における郷土教育の概要	337
第二項	香川県女子師範学校における郷土教育の展開	342
第三項	「郷土教育改善方案」の成立と郷土教育の動向	362
終章	本研究のまとめと今後の課題	372
第一節	本研究のまとめ	373
第一項	文部省による郷土教育関係施策	373
第二項	小田内通敏の郷土教育論と郷土研究論	378
第三項	『総合郷土研究』編纂対象地における郷土教育の展開	379
第二節	今後の課題	383
第一項	施策研究の継続	383
第二項	郷土教育における中等教育と初等教育の関係	384
第三項	郷土教育実践研究の継続	385

